

第33回

発表：高橋 修 准教授

高度教養教育・学生支援機構 キャリア開発室

専門：人的資源管理論

「参加型職場環境改善」とその効果

Effects of participatory workplace environments improvement

10月17日（月） 12:10～12:50

（40分間：発表25分、質疑応答15分）

東北大学川内北キャンパス

川北合同研究棟 101ラウンジ

正午 P D (Professional Development) 会

仕事や職業生活で強い不安、悩み、ストレスを感じる労働者の割合が60%を超える（厚生労働省,労働者健康状況調査,2012）現在、メンタルヘルス不調者の発生を未然に防ぎ、労働者の健康増進を図る一次予防としての「参加型職場環境改善」が注目されつつあります。

そこで本報告では、まず「参加型職場環境改善」とはどのような活動なのかをお伝えしたうえで、報告者によるこれまでの研究結果の概要を紹介しながら、その効果と今後の課題について考えます。